

# JAMCA

ジャムカ  
ニュース

The Japan Automobile Maintenance Colleges Association

No.44

2005年1月1日

発行  
協会事務局

編集事務局

全国自動車整備専門学校協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町31

ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066

〒125-0002 東京都品川区西亀有3-28-3

☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

## 技能から技術へ

北九州自動車整備専門学校校長  
全国自動車整備専門学校協会理事

上村 時靖

明けましておめでとうございます。平成17年の新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。今年も協会の目標達成を目指してお互い切磋琢磨しながら進んで参りたいと存じます。

### 技能工か技術者か

時の流れが激しい。先月、燃料電池車の試乗会が本校でも行われ、これらの整備士たちはこのようなクルマも扱うことになるのかと、感慨ひとしおであった。

ひるがえって、私どもが毎年社会に送り出す自動車整備士は、職務の内容から考えると、もはや「技能工」ではない。既に「技術者」に変わっているのに、「技能工」とされたままである。新年早々ではあるが、その職業分類上の位置付けについて考えてみたい。

JAMCAでは一級自動車整備士をファーストクラス・オートモービル・エンジニアと呼び、「エンジニア」即ち「技術者」であるとしている。しかし、総務省の日本標準職業分類では、自動車整備士は「技術者」としてではなく、「技能工」として自動車組立工とともに「I 生産工程・労務作業者」に分類されている。

話は少し難しくなるが、「技能」と「技術」との違いは何だろうか。私見を述べさせていただければ、「技能」は個人が修行によって身に付けたもの、身体で覚えたわゆる「手わざ」とで



もいうべきものである。一方「技術」は、その業を理論的に組み立て、例えば徒弟の関係がなくとも誰でも共通に学習することができるよう組み立てたものである、と言えないだろうか。だとすると、専門学校に学び国家試験に合格した自動車整備士の職業はどうだろう。

### 一級整備士の位置付け

新しく誕生した一級整備士には技術革新が進むなか、整備技術のトップとして現場から寄せられる高難度の修理や点検・整備の相談にあたるほか、自動車や道路交通システムはもとより、環境、エネルギー、ITなど21世紀に不可欠な分野に精通して、ユーザーの保安意識や環境意識を啓蒙していくことが求められている。また、これまでの職域を超えて、営業・経営・研究開発・物流管理・報道・教育など、多様な分野での活躍が期待されている。

実際、今年初めて誕生した一級課程卒業生の中には、研究職についた者があると聞いている。整備をしない整備

士の誕生である。実態上整備をしない整備士はもはや「技能工」ではない。しかし、まだ「I 生産工程・労務作業者」に分類されたままである。

### 分類表の改定に努力を

日本職業分類表の改定はどのようになされるのか、について総務省統計局に問い合わせたところ、職業の実態が変わった時や、例えば「看護婦」が「看護師」になるなど呼称に変更があった場合には改定されることがある、ということであった。そうだとすれば、自動車整備士は勤務の実態から見ても「A 専門的・技術的職業従事者」に分類されるのが妥当だと考える。統計上の分類だから、すぐには難しいと思うが、今後、改定のお願いを進めていきたい。

そのためには我々自動車整備士の養成にかかる者を含めて、自動車整備の業界を代表する方々、所管省庁の方々のご賛同とご協力が必要となる。

年の初めにあたり、その改定に向けての努力をお願いしたい。

(日本標準職業分類は、総務省統計局のホームページで閲覧できます)

### ■ CONTENTS ■

2面	OPINION
3面	我が校自慢
4・5面	自動車リサイクル法 スタート
6面	協会トピックス
7面	活躍卒業生・地区通信
8面	私の教材活用・編集後記